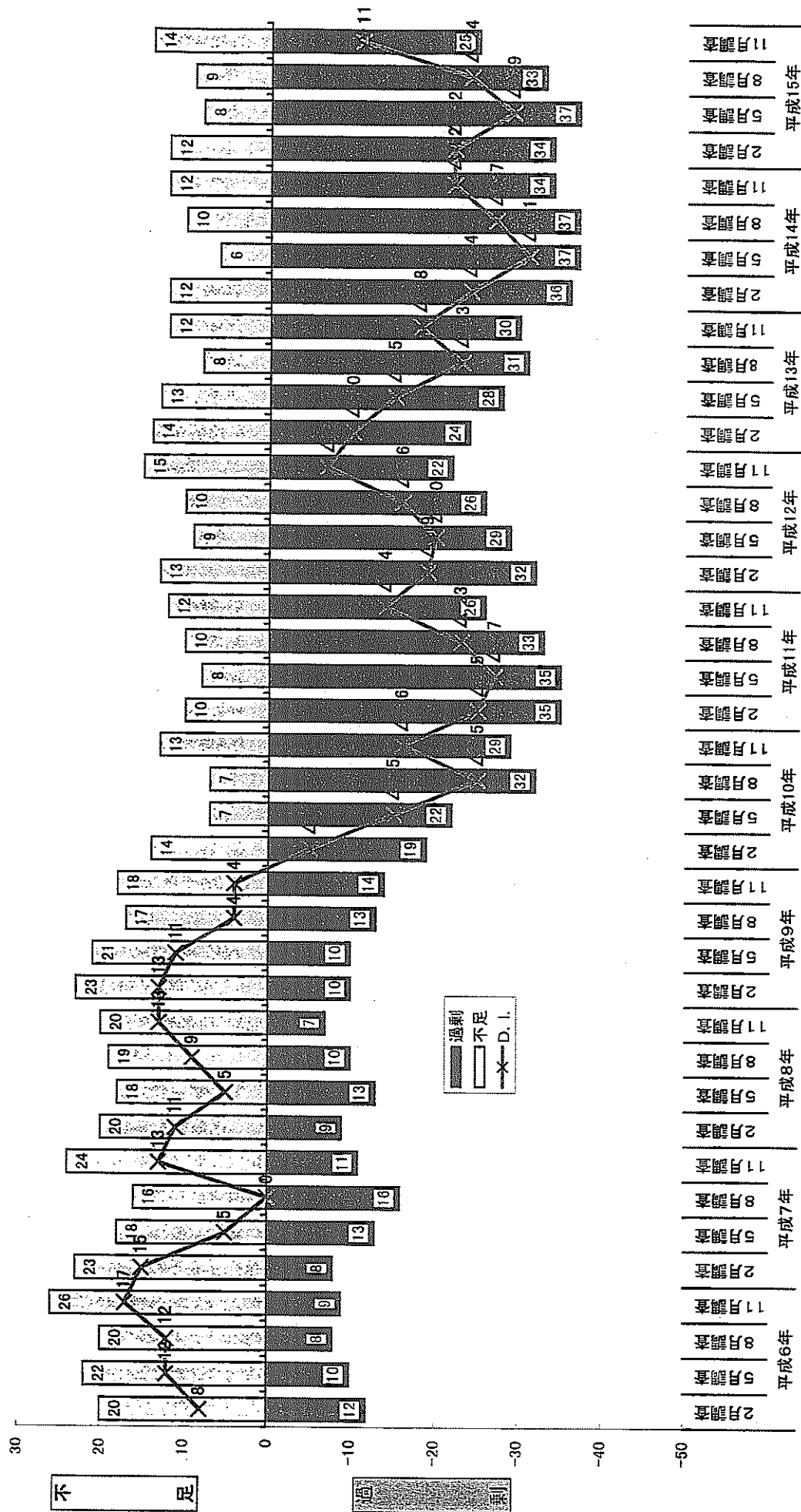


建設業労働者の過不足状況(常用)

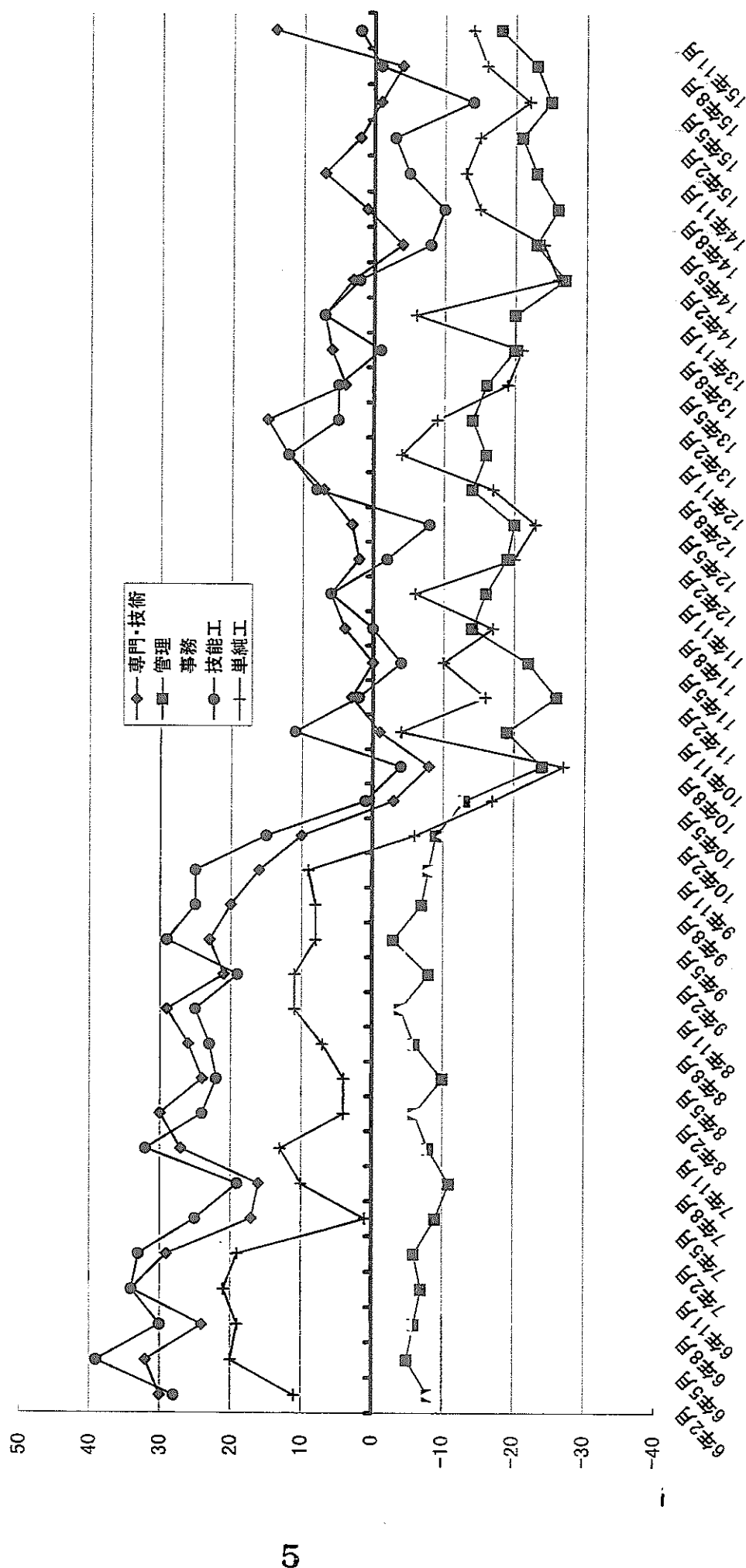
最近は不足が10%前後、過剰が35%前後が続いていたが、直近では過剰が緩和



資料出所:厚生労働省「労働経済動向調査」

建設業労働者の職業別過不足状況

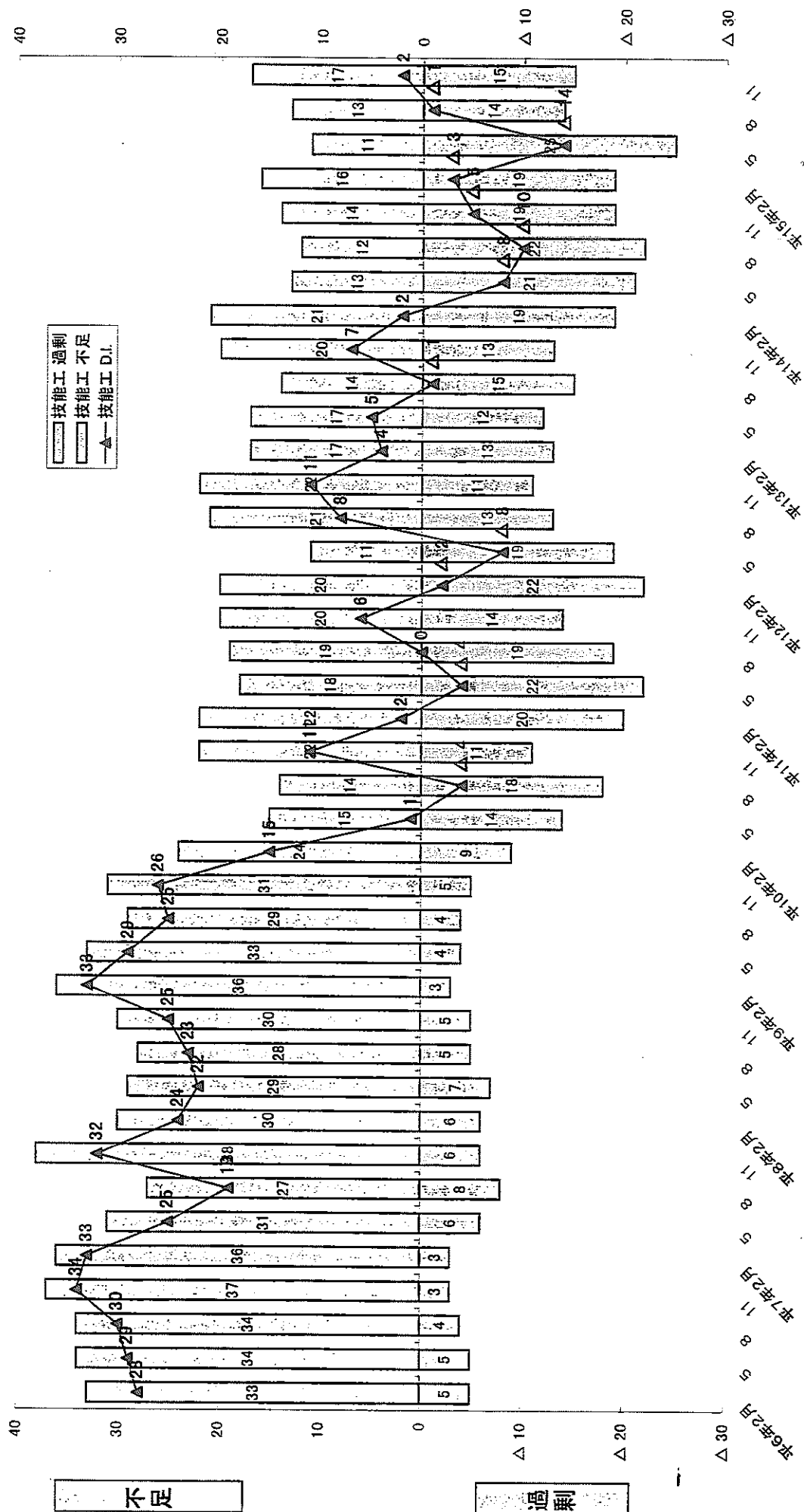
平成10年以降、管理、事務、単純工は、常に過剰、技能工も平成14年5月から6期連続で過剰であったが直近では不足



資料出所：厚生労働省「労働経済動向調査」
D. 1. は、「不足」「適当」「過剰」の3指標のうち、「過剰」で算定

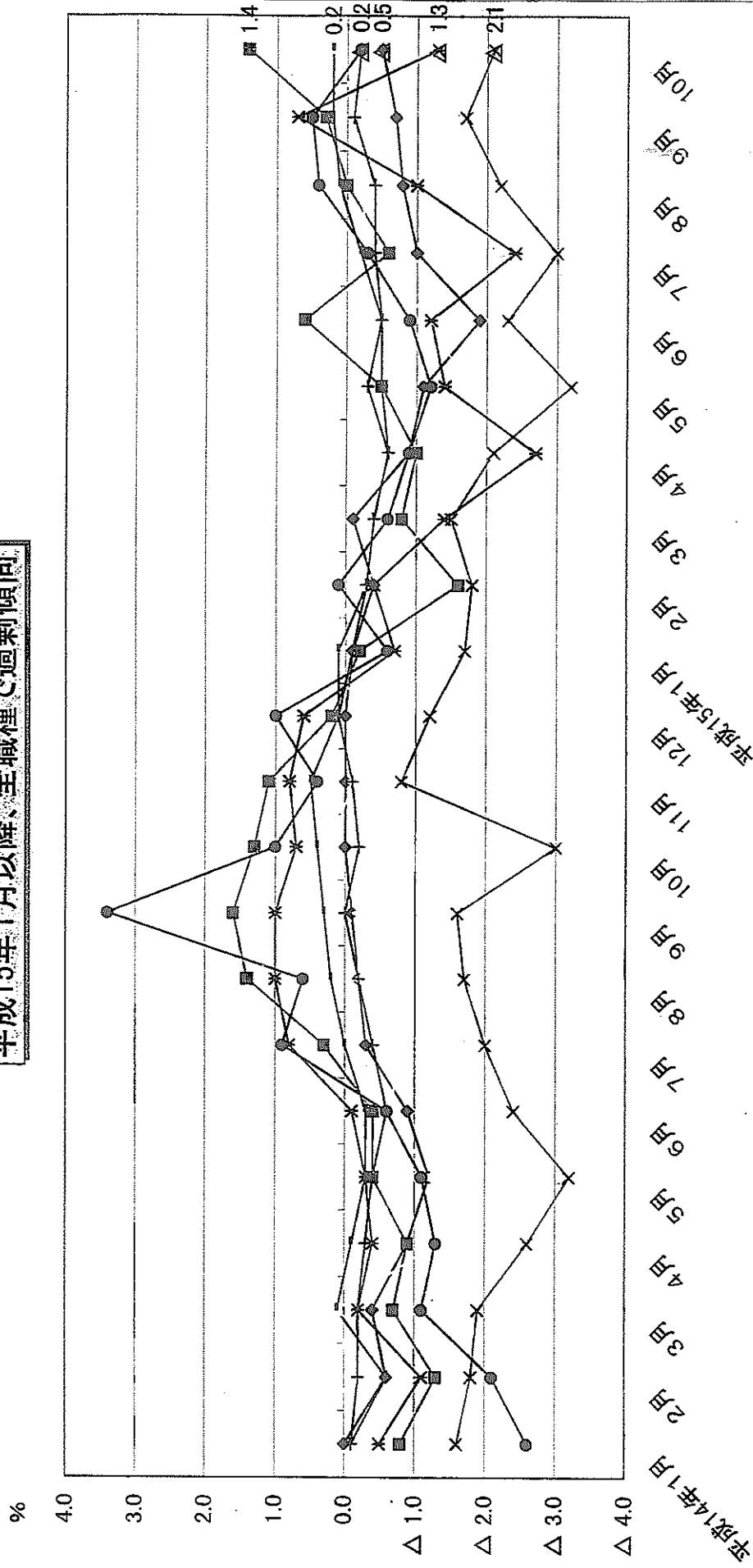
建設業における技能工の過不足状況

最近は過剰が20前後、不足が10強程度



建設技能労働者不足率の推移

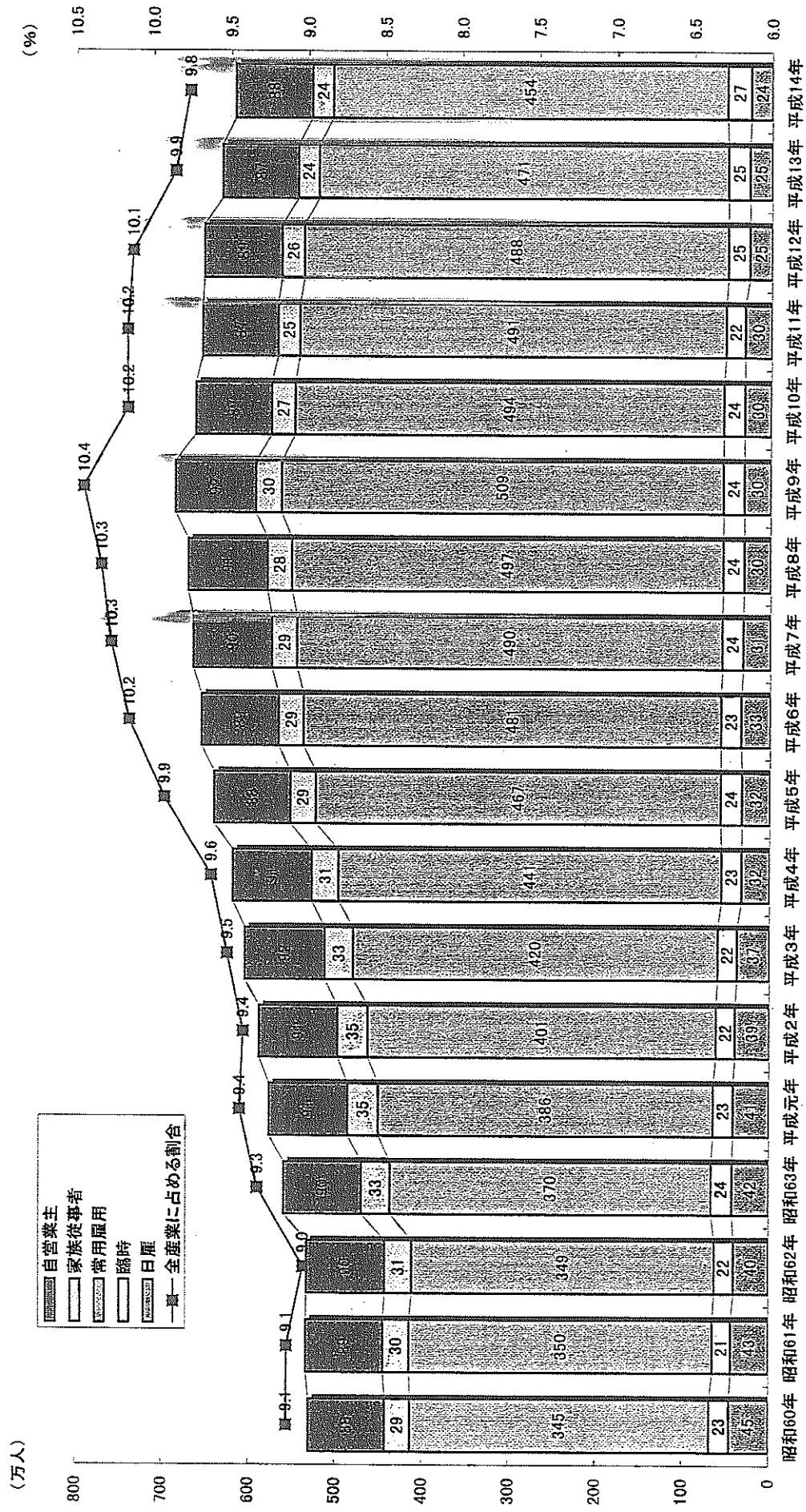
平成15年1月以降、全職種で過剰傾向



資料出所: 国土交通省「建設労働需給調査」

建設業就業者の推移

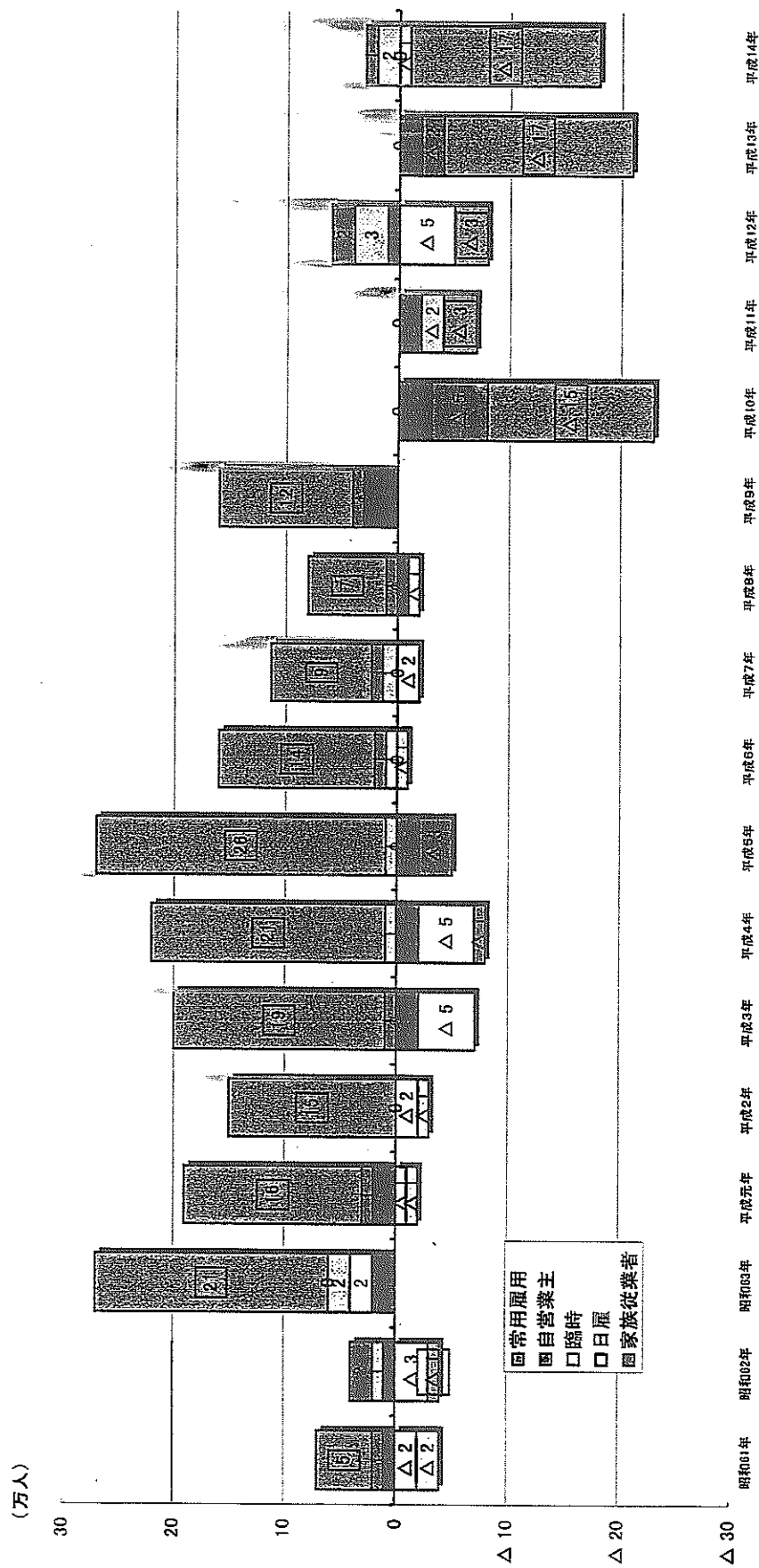
○ 人数、構成比とも平成9年をピークに減少



資料出所：総務省「労働力調査」

従業上の地位別就業者数増減の推移

○ 平成9年以降の就業者数の減少は、主に常用雇用者の減少



資料出所：総務省「労働力調査」